

■くらしき東エリア／倉敷市・早島町 ■倉敷西エリア／倉敷市玉島・倉敷市船穂町・浅口市・里庄町 ■吉備路エリア／総社市・倉敷市真備町 ■西部エリア／井原市・高梁市川上町・高梁市

くらしき東 倉敷西 吉備路 西部

担い手農家訪問 農業の現状や課題について意見交換

現在、当JAでは、担い手農家の方々に当JAに対する意見・要望を訪問して伺う活動を行っています。9月29日には、藤戸地区の山本義弘氏と茶屋町地区の植野利昭氏宅へ石我均専務とアグリセンター長、関係支店長が訪問しました。両氏は、農地受託を含め、稲作経営を大規模に行っておられ、農地の集積や規模拡大、担い手対策など意見交換をしました。この意見・要望は、JAの今後の活動や次年度計画に取り入れることとしています。



（左）植野利昭氏（右）石我均専務（茶屋町地区）

（左）山本義弘氏（藤戸地区）

園児が稲刈りを体験 「バケツ稲」が元気に育ちました



順番にバケツ稲を刈り取る園児

茶屋町保育園は9月19日、「バケツ稲」の刈り取りを行いました。5月にモミ播きを行ってから、園児が大切に育ててきた稲は大きく成長し、たくさんのお米が収穫できました。鎌を持つのは初めての園児がほとんどでしたが、先生の補助のもと、一人ずつ慎重に刈り取っていました。刈り取った稲は、束にして干し、乾燥後に脱穀や籾摺りも行いました。また、とれたてのお米で「おにぎりパーティー」や、年末には「お飾り作り」も行う予定です。

表紙の写真 稲刈りを体験した茶屋町保育園の園児

のびのび女性部活動 ひと足早く「クリスマスリース」作り

倉敷東部支部中庄班は10月24日、中庄支店2階会議室で「クリスマスリース作り」を行いました。今回は、福江直美さんを講師に迎え、部員8人が参加して、土台となる「つる」のリースに、ミモザや松ぼっくりなどを一つ一つ丁寧に飾り付けていきました。

参加者は「指先を使う細かい作業だから頭にも良さそう」「自然乾燥で色も変化していくのも楽しみです」と話していました。



ステキなリースが出来上がりました

倉敷東部支部は10月27日、帯江支店調理室前で「朝市」を開きました。この日の「朝市」では、手作りの山菜おこわや赤飯、惣菜、パウンドケーキのほか、切花やお手玉、Aコープ商品のこめ油なども販売しました。朝10時からの販売でしたが、お昼前には完売となる盛況ぶりでした。「朝市」は、通常、毎月第4金曜日に開催しています。皆さまのお越しを女性部一同心よりお待ちしております。



多くのお客さまで行列が出来ました

くらしき東

29年産米の収穫シーズンが始まる 水稲刈り取り適期 講習会

くらしき東アグリセンターは9月26日から10月2日にかけて、管内の10支店で「水稲刈り取り適期講習会」を開きました。講習会では、各支店の営農経済渉外員から気象状況と生育経過や病害虫の発生状況、水管理、適期収穫の目安となる青味粉率や出穂期からの積算温度、収穫後の土づくりなどについて説明を行いました。



講習会の様子(帯江支店)



出荷米の検査を行う農産物検査員

9月下旬から各地区で水稲の収穫作業が始まり、茶屋町地区にあるライスセンターは、10月10日から「朝日」「アケボノ」の荷受けを行いました。本年の作柄は、8月末までは気温が高く、中晩生種の出穂は平年と比べてやや早い傾向がありました。9月に入ってからは気温が下がったため、晩生種の一部に出穂の遅れも見られました。

倉敷西

船穂ぶどう部会「反省会」 品評会表彰式を同時開催

船穂ぶどう部会は10月24日、鷺羽ハイルランドホテルにて反省会を開きました。

反省会には、部会員や市場関係者、備南広域農業普及指導センター、全農おかやま、JA役職員が参加して、本年度の生産・出荷の反省点や各市場からの要望、次年度に向けたブドウ栽培への取り組み等、積極的に意見交換を行いました。

また、7月に開催したぶどう部会主催の品評会表彰式も行いました。



挨拶をする船穂ぶどう部会の井上顕部会長

倉敷西

小学生が稲刈り体験 米作りの苦労と喜びを知る



稲を刈り取る児童

倉敷市立富田小学校の5年生76人が10月11日、玉島北支店管内の圃場で、6月に植えた稲の稲刈り体験をしました。児童たちは、玉島北青壮年部から稲刈りの注意点を説明を受けた後、圃場に入り作業に取り組みました。初めて鎌を手にする児童もいて、慣れない手つきで恐る恐る稲を刈り取っていました。作業を終えた児童たちは「お米を作る苦労がわかった」「これからはご飯を残さず食べる」と、米作りの大変さを実感したようでした。

■くらしき東エリア/倉敷市・早島町 ■倉敷西エリア/倉敷市玉島・倉敷市船穂町・浅口市・里庄町
■吉備路エリア/総社市・倉敷市真備町 ■西部エリア/井原市・高梁市川上町・高

倉敷西 浅口地区農業祭 地域住民で賑わう

金光・鴨方・里庄・寄島の支店が合同で10月28日、鴨方支店構内で農業祭を開きました。開会式の後、倉敷西ブロック女性部による「くだもの王国・岡山西」からスタートしたイベントは、銭太鼓・傘踊り、里庄中学校吹奏楽部の演奏などで会場を盛り上げました。



開会の挨拶をする山本清志組合長

会場内では、各支店の模擬店や女性部のおでん、山菜おこわなどの販売や鮮魚の即売などがあり大盛況でした。また、毎年恒例のビンゴ大会



賑わう女性部の販売ブース

には、多くの方が参加され盛り上がりとなりました。組合員の皆さま、地域の多数の方々のご来場をいただきありがとうございました。



青空市テント

倉敷西 はつらつ女性部活動 大人気の

『焼肉のたれ』作り

女性部鴨方支部は9月26日、焼肉のたれ作りを行いました。当日は、部員45人が午前・午後の2班に分かれて調理しました。焼肉のたれは、万能調味料としてとても好評で、おいしさも栄養も満点のたれが出来上がりました。鴨方直売所ふれあい朝市「なごみ」でも販売していますので、ぜひお試し下さい。



部員で手分けして調理しました

第3回倉敷西ブロック 女性大学



参加者は歓声をあげながら楽しんでいました

倉敷西ブロック女性部は10月13日、第3回目となる女性大学を福山市グラウンド・ゴルフ場で開きました。当日は、悪天候にもかかわらず、初めてグラウンドゴルフをする方も、経験者に聞きながらわきあいあいとプレーしていました。参加者は「次回も参加したい」「初めてプレーしたが、とても楽しかった」と話していました。

吉備路 活気あふれる女性部活動 豆腐とパン作り教室

女性部真備支部は5班に分かれて、マキビ加工センターで豆腐・パン作り教室を開きました。豆腐作りは、吉備路管内で栽培された大豆を使用し「味の濃い豆腐じゃな」といつも大好評です。パン作りは、今年2回目とあって、あつという間に何種類ものパンが焼けました。加工室に広がる焼きたてパンの香りに皆さん笑顔でした。



余計な添加物は入れないため、安全安心な豆腐ができます。

吉備路 グラウンドゴルフ大会と研修



爽やかな汗を流しました

吉備路ブロック女性部は10月5日、井原市グラウンド・ゴルフ場でグラウンドゴルフ大会を開きました。当日は、90人の女性部員が参加し、各コースに分かれてプレーを楽しみました。終了後には、井原市内にある

酢の醸造・販売メーカーの(株)大興産業に移動して昼食と表彰式や工場見学・商品の研修を行いました。なお、グラウンドゴルフ大会の結果は次の通りとなりました。
1位 浅井 頼子さん (昭和)
2位 秋山 玲子さん (昭和)
3位 吉沢 圭子さん (清音)

吉備路 『紫苑』初出荷 ブドウの最終ランナー

吉備路温室ぶどう部会は10月4日、岡山県次世代フルーツの『紫苑』を初出荷しました。ワインレッドに色づいた外観の美しさに加え、食味も上々に仕上げられた約200kgを東京や大阪へ出荷しました。出荷する生産者も順次増え、10月下旬から11月上旬頃までがピークとなり12月初めまで出荷が続きます。山手直売所でも販売していますので皆さんご賞味ください。



部会の品質検査員による等級確認

吉備路 総社ファイヤー・セービング大会 防災意識を高める



総社市消防本部で10月4日、総社市内の企業団体の防災意識や消火・救命技術の向上を目的として「第1回総社ファイヤー・セービング大会」が開かれました。当JAからは、男女それぞれ2名1組で消火・救命活動の正確さと速さを競い、女子チームが見事に「敢闘賞」をいただきました。日々の防災意識、救命技術をより高める良い経験となりました。出場者は次のとおりです。
男子チーム 三海智弘 (吉備路支店)
梶原健太 (総社東支店)
丸川優子 (総社西支店)
佐藤菜美 (昭和支店)
女子チーム

■くらし東エリア/倉敷市・早島町 ■倉敷西エリア/倉敷市玉島・倉敷市船穂町・浅口市・里庄町
■吉備路エリア/総社市・倉敷市真備町 ■西部エリア/井原市・高梁市川上町弥高

吉備路 くらしの活動共同企画 脳と身体をリフレッシュ

真備東支店と真備西支店は、くらしの活動の共同企画として10月7日、まびいきいきプラザで『みんなで歌おう』を実施しました。地域住民の方々とのふれあいを目的としており、今年は30人の参加者が約2時間で25曲を歌いました。音楽は、聴いても歌っても血液の巡りを活性化して、健康増進に効果があるそうです。最初は、声も小さく恥ずかしそうに歌っていた参加者も、懐かしい曲で青春時代に帰ったようにその表情を輝かせていました。



会場には高らかな歌声が響きました

吉備路 そば祭り in 昭和 皆さまのお越しをお待ちしております



主催◇農事組合法人 原菅農組合
日時◇平成29年12月10日(日) 10時～
※無くなり次第終了します。
場所◇総社市原 水内橋北
高梁川河川敷広場
内容◇・手打ちそばコーナー
・そば打ち体験
・しし汁
・地元産の野菜、加工品、みそ販売
・お寿司・山菜おこわ販売など

西部 井原市後期露地ぶどう品評会 高品質に仕上がりました

井原市とJ A岡山西は10月4日、芳井公民館で「井原市後期露地ぶどう品評会」を開きました。ニューピオーネ11点、シャインマスカット15点、瀬戸ジャイアンツ9点が出品され、井笠農業普及指導センター、井原市、J Aの関係者で審査が行われました。

本年は、高夜温の日が続く色がやや悪く、梅雨明け後の日照不足の影響で果粒肥大にバラつきが見られましたが、現在は糖度が高く、香気の良い良好な食味となっています。



食味を確認する審査員

出品されたブドウは高品質なものが多く、生産者のためめ努力がうかがえるものばかりでした。入賞されたのは次の方々です。(敬称略)

平成29年度 井原市後期露地ぶどう品評会受賞者 ニューピオーネの部

賞	賞名	住所	氏名
最優秀賞	井原市長賞	美星町大倉	片岡 正仁
優秀賞	岡山県備中県民局長賞	美星町明治	川上 壽史
優良賞	岡山西農業協同組合長賞	芳井町西三原	田中 昭治
努力賞	井原市ぶどう品評会長賞	芳井町東三原	近藤 勇

シャインマスカットの部

賞	賞名	住所	氏名
最優秀賞	井原市長賞	青野町	三宅 眞一
優秀賞	全国農業協同組合連合会岡山県本部長賞	野上町	瀧川 和敏
優良賞	岡山西農業協同組合長賞	青野町	三宅 一郎
努力賞	井原市ぶどう品評会長賞	青野町	藤井 一正

瀬戸ジャイアンツの部

賞	賞名	住所	氏名
最優秀賞	井原市長賞	芳井町上鳴	瀧本 智
優秀賞	全国農業協同組合連合会岡山県本部長賞	美星町大倉	川上 勝之
優良賞	岡山県農業共済組合連合会長賞	美星町明治	川上 壽史

西部 井原市ぶどう部会が地元施設を訪問 特産のブドウをプレゼント

井原市ぶどう部会は、特産のブドウを味わってもらおうと、旬の時期にあわせて地元施設への贈呈を毎年行っています。芳井支部は10月2日、特別養護老人ホーム小田川荘と芳井保育園を訪問しました。小谷順三支部長より「地元の美味しいブドウを食べてください。」と贈呈しました。

また、美星支部は10月5日、特別養護老人ホーム長楽園・星の郷と美星幼稚園を訪れ、部会役員より代表者に贈呈しました。



ブドウを受け取る芳井保育園の園児

西部 薬用シヤクヤクの初収穫 耕作放棄地の解消を目指す



コンボで掘り出した根茎をさらに小さく分けます

井原市や井原市農業委員会、J A岡山などで構成する井原市地域耕作放棄地対策協議会は、平成26年10月に定植した薬用シヤクヤクの初収穫を行いました。この日は、約100株を掘り上げ、生育状況や品質などを確認しました。対策協議会の森本潔会長は「井原市で新しい産業を始めて行こうと取り組んできた。やっとスタートラインに立った」と話しました。今後は、さらに試験栽培に取り組み、耕作放棄地の解消と産地化を進めていきます。

西部 いばら農業祭 地域との交流を深める

いばら農業祭を10月21日、西部支店駐車場で開きました。当日は、台風の影響であいにくの雨模様でしたが、朝早くから大勢のお客さまで賑わいました。また、会場内のテントでは、各支店や女性部などによる飲食物の販売や農機具、ガス器具などの展示販売があり、多くの人が品定めをしていました。このほかステージイベントや、女性部による手芸品や農の生け花の展示など、盛りだくさんの催しとなりました。



多数の来場者がご来場されました

西部 冬ぶどうの箱が完成 オリジナルパッケージで販売



「冬ぶどう」の箱が完成
ご賞味ください



井原市冬ぶどう研究会は、今年の取り組みの一つとして「冬ぶどう」オリジナルパッケージと商品タグを作製しました。デザインは、岡山市にある御来屋デザイン事務所に依頼し、生産者の思いを込めた斬新で親しみやすい、お客さまに喜んで頂けるものを企画しました。「冬ぶどう」は、立冬以降に出荷される樹成りブドウで、販売予約はJ Aタウンで受付し、数量限定で立冬より順次発送が始まります。